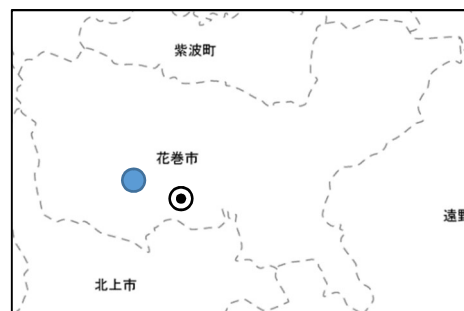


農事組合法人なべくら（花巻市）

【活動のポイント】

- 鍋倉地区では、これまで3農業生産組織がそれぞれの営農方法で事業を展開していたが、高齢化や後継者不足など地域農業が抱える課題に取り組んでいくため、平成27年に組織統合して「農事組合法人なべくら」を設立し、一体となって鍋倉地域の農地維持・生産活動を支えている。
- 農事組合法人なべくらでは、平成28年度から「銀河のしずく」の本格栽培を開始し、当初6.5haであった作付面積は、地域の不耕作地を活用しながら、現在53.9haにまで拡大している。また、品質面では令和元年度及び令和2年度の「銀河のしずく」頂上コンテストで上位に入賞するなど県内トップレベルを誇っている。
さらに、平成30年に開催されたフジドリームエアライン(FDA)主催「銀河のしずく」刈り取り体験ツアーでは、名古屋市からの観光客の受入を行うなど鍋倉地域のPRに寄与している。
- 鍋倉地区では農業者の高齢化が進行していることから、農作業の省力化を進めるとともに農地管理を次世代に引き継ぐ環境を整えるためにスマート農業技術を積極的に取り入れている。
これによって作業の効率化や負担軽減を図りながら、さらなる品質向上と収量増加を目指していく。
- 今後も、地域一体となって集落の農地を守り続けることができるよう、担い手の確保や更なる効率化を図っていくことで、「鍋倉一農場」を目指す。
また、「鍋倉地区のお米は、美味しい」と消費者からの高評価を得ていることから、米・食味分析鑑定コンクール国際大会に出品するなど、鍋倉産米のPR準備を進めるとともに、鍋倉産米のファンを増やすため米の直売店の開設など検討している。



集落位置図

● 対象集落 ⊙ 市役所